

1983(毎月1回発行)

4月号

(村の面積)

332.60km²

発行所 福井県大野郡和泉村

広報

い　　す　　み

(昭和58年3月1日現在)

村の人口

総人口	1,374人
男	694人
女	680人
出生	0人
死亡	2人
転入	2人
転出	8人
世帯数	442世帯



みんなで越美北線を利用しよう。

昭和五十八年度

予算及び施政方針

昭和五十八年度の予算をご審議いただくに際しまして、並びに財政の状況を申しあげ、議員各位の隔意なきご批判と村政執行に対するご理解及びご協力を賜りますよう、お願い申しあげる次第であります。

オイルショック以後十年、短期的な好況はあつたものの低成長の定着は避けられないものと観念せざるをえない状態となつてまいりました。ご承知のとおりわが国は、二度にわたる石油危機を乗り切つたのであります。世界的な景気の低迷の続くなかで、多発する経済摩擦による輸出の低下と内需の不振とが相まつて、経済の先行きは一層くらいものとなつておりますことは、国民全体周知の事実であります。

こうした複雑な社会情勢のなかで、昭和五十八年度政府予算案は空前の財政危機に対

処、極めて異例なマイナスシーリングによる超緊縮型となりましたが、地方財政計画でも二兆九千九百億円を超える財源不足を見込まざるを得なくなつたのであります。ますます多様化し増大して行く住民ニーズに、どのように対応していくかが、これから自治体経営の大きな課題であります。

本年は、三月中に臨時行政調査会のすべての答申が出そろい、いよいよ行政改革の本番を迎える訳であり、行革のあらしはこの山奥ふかい山村にも押し寄せ、厳しい対応が迫られそうで、その前途は寒々としたものであります。

このときこそ、我々は決意を新たにし、国の予算の動向地方に対する財源措置の見通しなど、いくつかの制約を踏まえて厳しい姿勢でたくましい和泉村をつくるため、見直すべきものは見直し、実施しなければならないものは、そ

の選択を誤らないように、行

政全般にわたり合理化を進め

「心のふれあう住みよい村」づくりの実現に努力しなければなりません。

こうした情勢の中で、昭和五十八年度政府予算の編成は税収低迷を背景に「かつてない厳しい財政環境」の中で進められましたが、大蔵省は予算編成に際して、一般歳出は前年度同額以下に抑えるとい

う、徹底した歳出削減と税外収入など歳入の積極的確保するとの基本方針で臨み、その

結果、一般会計予算は総額五兆三千七百九十六億円となり、五十七年度に比べ一・四

%の増にとどまり、昭和三十一年度の〇・八%増以来、実に二十八年ぶりの低い伸び率となつたのであります。

しかし、この中には五十六年度決算対策分、つまり、同

年度の歳入欠陥を穴埋めするために国債整理基金から取り

すべきものは見直し、実施し崩した財源の返済分が含まれ

ていますので、これを差し引きますと実質的には当年度比三・一%マイナスの超緊縮型予算となり、現在、国会で審議されているところであります。

この政府予算の中で、地方自治体の財政運営の指針となる地方財政計画をみますと、

新年度の地方財政の財源不足額が、二兆九千九百億円に達するという事態を迎えて、地

方交付税の総額が同制度始まつて以来、初めて前年度を下

回る一方、地方単独事業費も伸び率をゼロとして、五十七

年度と同額を見込むなど、歳

入歳出の両面から極めて厳し

い見通しを立てているのが特徴であります。

この結果、来年度の地方財政全体の歳入歳出の規模は約四十七兆四千九百億円、本年

度当初に比べて〇・九%の伸

びを見込むにとどまり、これ

は過去最低の伸び率を見た三

十年度の一・六%をも下回つ

ております。

このたび提案いたしました

昭和五十八年度予算は、次の

とおりであります。

一般会計

十一億八千五百二〇〇千円

簡易水道事業特別会計

一千五十四万九千円

国民健康保険事業特別会計

四千四百二万一千円

農業共済事業特別会計

二千三百九〇〇千円

診療所事業特別会計

七百七十六万一千円

とも関心とする地方交付税も

総額で五十七年度当初を四・九%下回る見込みで、そのため自治体が自由に使える一般財源が、歳入全体に占める割合は、本年度当初の六一・四%から五九・九%に減少する

ことになつております。

一方歳出は国の公共事業が横ばいとなつてからも、高めを見込んだできた地方単独事業費の伸びがゼロとなつたため投資的経費は本年度から〇・九%のマイナスとなり、地域経済に沈滞ムードが出る恐れをもでているところであります。

以上のような国の予算案と地方財政計画を踏まえて、本村の昭和五十八年度予算の編成となつたのであります。

この結果、来年度の地方財政全体の歳入歳出の規模は約四十七兆四千九百億円、本年

度当初に比べて〇・九%の伸

びを見込むにとどまり、これ

は過去最低の伸び率を見た三

十年度の一・六%をも下回つ

ております。

このたび提案いたしました

昭和五十八年度予算は、次の

とおりであります。

一般会計

十一億八千五百二〇〇千円

簡易水道事業特別会計

一千五十四万九千円

国民健康保険事業特別会計

四千四百二万一千円

農業共済事業特別会計

二千三百九〇〇千円

診療所事業特別会計

七百七十六万一千円

とも関心とする地方交付税も

(前ページより続く)

■国民休養地事業特別会計

六千一百五十九万七千円

■老人医療事業特別会計

二千七百四十五万四千円

■一般会計および特別会計

の予算総額は、十三億六千四

十八万二千円となりました。

前年度に比較して、総額で三

千四百八十五万九千円の増額

(二・六%増)、一般会計では

四百九十万円の増額で、わざ

か〇・四%の伸びにとどまつ

ておりますが、国の財政計画

を踏まえて消費的経費の削減

に努めた結果であり、特色と

しては前年度予算総額の十一

・三%を占めた災害復旧事業

費が、今回はわずか〇・一%

に激減し、それにかわって普

通建設事業費が、三億五千六

百七十九万一千円と前年度比

七・六%上回ったことであります。

特別会計では簡易水道事業

会計で三百五十円増額されて

いますが、これは前坂地係

の県道改良事業に伴う配水管

布施替工事費が主な原因であります。

■また国民健康保険事業会計

でも四百三十四万円増額にな

っていますが、これは五十六

年度と五十七年度を対比して実績によるもので、その要因としては保険加入者の老齢化

の現れであると理解している

ところであります。

次に国民休養地事業会計については、四百九十一万四千円と大巾に減額しましたが、これはオーブン以来、初めて一年間を通じた営業の実績を踏まえた結果であります。

なお本年二月一日から老人

医療保険法が施行されたのに伴い、これに基づき老人医療

事業特別会計が新しく設置さ

れ、二千七百四十五万四千円

を計上いたしました。

以上に診療所事業および農

業共済事業会計を含めて、各

特別会計の予算総額は一億七

千五百二十八万二千円と、前

年度当初を二千九百九十五万

九千円上回っていますが、こ

の大きな要因は老人医療事業

特別会計が新設されたことに

よるものであります。

■新年度予算の主な事業は、

次のとおりであります。

第一には、農林水産業の振興対策であります。本年度

から適用を受ける新林業構造

改善事業は五ヶ年計画の總事

業費六億円で、五十八年度事

業費は基盤整備用機械施設整

備、林業労働環境整備などを

含め五千六百二十万二千円を

計上、さらに前年度着手した

農業基盤整備事業のうち継続

事業の集会施設ならびに下大

納地区圃場整備事業、農道改

良などに三千万円を計上しま

した。なお第三期山振農林漁

業対策事業の山村開発センタ

ーに継続分三千百三十一万円

を計上し、早期完成を期して

おります。

これらの事業はいずれも農

林業の振興と相まって、村内

公的団体、青年団、婦人会な

ど各種団体の拠点施設として

また地域住民の生涯教育やコ

ミュニケーションの場として

最高度に活用されることを期

待するとともに、その効果を

期待するものであります。

■第二には、生活環境の整備

事業として着手した、村道池

ヶ島線八千代橋改良事業は、第

一年度は下部工のみ三千五

百円で実施しましたが、第二年度

は上部工および取付道を六千

三百三十万円で完成する予定

でしたが、政府予算の都合で

今回三千九百万円のみ配分さ

れ、これでは上部工も完了で

きませんので、今後当局に強

く要請し上部工だけでも年度

ことになりましたが、九百四十万円を計上し将来に備えます。

従来から進めて参りました

て、財産の形成を図ることと

黄蓮など特用林産物振興費に

さらに積極的に推進し産地化

を図りたいと考えであり、新年

度から地場産業の育成を強力

に推進し指導体制の強化を期

すため専門員を配置すること

といたしました。

■第三には、商工鉱業者およ

び一般住民に対する資金融資

についてですが、商工

ます。また近年、村内河川におけ

る魚族の減少が憂慮されています。

また近年、村内河川における

魚族の減少が憂慮されています。

ますが、観光的にも極めて貴

重な資源でありますので、前

年度と同額の三百万円を計上

いたしました。

■第二には、生活環境の整備

事業として着手した、村道池

ヶ島線八千代橋改良事業は、第

一年度は下部工のみ三千五

百円で実施しましたが、第二年度

は上部工および取付道を六千

三百三十万円で完成する予定

でしたが、政府予算の都合で

今回三千九百万円のみ配分さ

れ、これでは上部工も完了で

きませんので、今後当局に強

く要請し上部工だけでも年度

内に完了したいと考えております。

その他村道の維持、改良整

備のため三千八百三十五万円

除雪機械の中で購入後八年を

経過し耐用年数の終った機械

の買替えのため一千七百七十

万円、さらに集落周辺の河川

整備事業として二千八百二十

万円を計上し、生活環境の整

備と災害の未然防止対策に資

することとした。

■第三には、商工鉱業者およ

び一般住民に対する資金融資

についてですが、商工

ます。鉱業振興資金は九千五百万円

に増額し、住宅資金一千万円

および生活安定資金一千万元

は従来どおりといたしました。

鉱業振興資金は九千五百万円

および生活安定資金一千万元

は、当該年度の貸付金原資

の預託は、総額一億一千五百

万円となり金融機関を経て二

億二千万円の貸出しがなされ

る訳であり、商工鉱業の振興

と住民生活の安定に寄与する

ため配慮したのであります。

■第四には、教育文化の面に

ついてですが、大納小

学校グランド整備、フェンス

改良、朝日小学校々舍床の塗

装工事などに二百七十四万五

千円、朝日中学校々舍外壁塗

(前ページより続く)

装工事に七百万円、同じく教育備品としてし機器を購入するため五百十九万二千円を予算化し、施設の整備と教育効果の向上を図ることとしたしました。

その他前年度は五十六年發生災害の復旧事業費が、一般会計総額の十一・三%を占める一億三千二百八十八万九千円計上されましたが、それは予算総額のわずか〇・一%のほとんどが完了し当該年度の計上であり、村内経済の沈滞ムードの恐れがあると考へて財源の許す限り単独事業を採択し、前述しましたように普通建設事業総額は、三億五千六百七十九万一千円(三〇)となり、地域経済の活性化を図ることとした次第であります。

以上申し述べましたように極めて厳しい財政事情の中で住民福祉の確保と村民生活の安定を基軸とした村勢の発展を図るために予算編成した次第であります。一般会計の規模はわずかに前年度を〇・四%の伸びにとどまることとなりました。

なお消費的経常経費については、近年になく厳しく抑制したつもりであります。水歳入については、次のとおりです。

■村税
二億五千十二万七千円

■地方譲与税
七百五十万〇千円

■自動車取得税交付税
七百万〇千円

■地方交付税
四億四千五百万〇千円

■国庫支出金
五千七百五十六万〇千円

■県支出金
一億一千四百五万六千円

■財政収入
三千四百九万八千円

■村債
八千九百八十一万〇千円

■その他の収入
一億二千四万九千円

以上、小計十一億二千五百円について、財政調整基金からの繰入金三千万円および前年度繰越金三千万円を充当することとして、收支の均衡をとつたものであります。

前年度と比較しますと、地方交付税で一千万円の増加を

見ておりますが、これは五十七年度実績を踏まえて計上したものであり、政府予算で既に四・九%減額されていることは、充分配慮した上で見込みであります。また国庫支出金および県支出金については、指定補助事業費などの調整段階で各関係機関において確認のうえ計上したものであります。

減額したものでは、村税では八百七十三万九千円減額、これは固定資産税のうち償却資産に係る減収分であります。八百七十三万九千円減額、このお村債発行では、将来の財政硬直化を防ぐ上からも、現年度元金償還額の範囲内という考え方から、前年度から二千三百円減額し、健全財政の維持に配慮した次第であります。

こうしたことから、昨年、村長の諮問機関として和泉村産業振興調査会を設置して、本村の産業振興の方策について諮問申しあげましたところ委員各位におかれでは、極めて熱心にご審議賜わり、昨年十二月中間答申をいただいた次第であります。そのご趣旨をふまえとりあえず早期着手可能なものからと考え、特用林産物などの有機的地域産業を推進するため、林産物生産促進組合の効率的活動と指導体制を強化すべく指導専門員の派遣について、県当局に要請いたしておりますが、近く確定の見通しであります。

次に教育問題であります。著しい村内人口の減少に伴い小・中学校の児童生徒も減少の一途を辿っています。そのため小学校では複式学級の編成を余儀なくされ、教育水準の低下が憂慮され朝日小学校大納小学校ともに村費による教員を各一名配置して、単式学級を維持して参りましたが大納小学校では新年度さらには

団体に対しても、指導体制の確立や産業振興に対する全面的な協力を要請するつもりであります。

本村は、いよいよ新林業構造改善事業の実施段階に入るこになりました。第三期山

(次のページへ続く)

(前ページより続く)

教員の減員が予定されており
学級編成の都合上最低一名、
村費教員の増員が必要に迫ら
れているところであります。

このような状況から昨年、
学校統廃合と大納地区保育所
幼稚園の一元化問題について
教育委員会に諮問していたと
ころですが、その結論を得て
いますので関係各位と相はか
り、五十八年度中には是非と
も発展的な結論を得るよう積
極的に対策を進める所存であ
ります。

また石徹白川水系の開発対
策として、かねてから関係當
局へ要請を続けていました家
族旅行村の誘致につきまして
も国、県で現地調査を実施す
るため新年度に予算措置がな
された旨、連絡を受けており
ます。いよいよ本事業の第一
歩を踏みだしたものと理解し
計画実施の速やかなことを
期待して今後も促進に努めた
いと思います。

家族旅行村実現後、本施設
と他施設と連動的に高率運営
の成果をあげることと、若年
男子雇用型の職場を開拓する
ため、当該地域の適地に大規
模スキーキャンプ開発の企業誘致に
待しておりましたが、工法な
ん。

油坂トンネル改良整備事業
は、昨年着工されるものと期
待しておりますが、工法な
ん。

（前ページより続く）

努力いたす考えであります。

ささらに長い間、懸案となつ
ていました箱ヶ瀬地区の電気
導入についてもようやくめど
がつき、今春は実現の運びと
なり、ダム周辺の環境整備も
建設省の手によって着手され
るようであり、当該地域が本
村の観光基地とし益々発展す
ることが期待されるところで
あります。

最後になりましたが交通、
通信網の整備は、住民生活の
向上と地域発展に欠くことの
できない要件であります。越
美北線の存続問題や国道一五
八号線の改良整備は、村民全
体の関心事であります。この路
線の整備は、石徹白川水系の
開発に極めて重要な役割をも
つものであります。この路
線の整備は、石徹白川水系の
開発に一層の努力をいたす所存
であります。

以上、新年度予算編成に対
する考え方とその概要を申し
述べましたが、私は今後の村
政執行にあたっては、役場と
村民との連帯を深め、村民と
職員と議会と執行部との共同
作業による和泉村の建設にこ
ん身の努力を続ける決意であ
りますので、議会の皆様をは
じめ村民各位には、絶大なる
ご指導とご協力を賜わります
よう心からお願ひ申し上げま
して、私の施政方針といたし
ます。

ど確認のため実施段階の地質
調査のみで終りました。しか
し、本年は確実に着工され
るものと信じております。現在
すでに用地問題などについて
地主と話合いが進められてい
ます。

次に奥地産業開発道路であ
る白山中居神社朝日線も毎年
に改良が進み、本年中に朝日
前坂上流地点まで進行する計
画のようになります。この路
線の整備は、石徹白川水系の
開発に極めて重要な役割をも
つものであります。この路
線の整備は、石徹白川水系の
開発に一層の努力をいたす所存
であります。

投票率前回上回る九一・四一%

知事および県議会議員選挙
は、四月十日午前七時から村
内五投票所で四年間の県政に
託す清き一票が一斉に投じら
れた。

開票は午後八時から和泉村
中央公民館で行われ、午後九
時四十分には各候補者の得票
数が確定した。

投票の状況

内訳 男女別 選挙別	当日の有権者数			投票者数			棄権者数			投票率			
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
	今回	521	520	1,041	484	478	962	37	42	79	92.90	91.92	92.41
知事	前回	632	625	1,257	582	558	1,140	50	67	117	92.09	89.28	90.69
	今回	521	520	1,041	484	478	962	37	42	79	92.90	91.92	92.41
県議	前回	632	625	1,257	582	558	1,140	50	67	117	92.09	89.28	90.69

開票結果

知事			県議		
候補者氏名	得票数	%	候補者氏名	得票数	%
中川 平太夫	836	88.8	山崎 正昭	459	48.0
あらし山 繁樹	105	11.2	桑森 邦夫	254	26.5
			山内 武士	241	25.2
			内田 昭二	3	0.3
計	941	100.0	計	957	100.0
投票者数962 有効投票941 無効投票21			投票者数962 有効投票957 無効投票5		



**昭和57年度
学校別進学・就職状況**

合 計	その 他	就 職 者	進 学 者	進 路 別	性 別	学校別	
						朝 日 中 学 校	大 納 中 学 校
5	0	0	5	男	男	朝日中学校	
2	0	0	2	女	女		大納中学校
7	0	0	7		計		
10	0	0	10	男	男	朝日中学校	
9	2	0	7	女	女		大納中学校
19	2	0	17		計		

◆朝日中学校
校長 山崎 博（開成中）
教諭 森本 弘藏（上庄中）
教諭 森下佳代子（新採用）
◆大納中学校
講師 河口 孝子（新採用）
教諭 笹木 秀美（新採用）
転 出

◆朝日小学校（十一名）
今年小学校に入学した児童
は、次のとおりです。

**十四名が入学
嘱託員さん・班長さん
昭和五十八年度**

今年の各地区の嘱託員さん
班長さんが、次のとおり決まりました。

何かとご苦労さまでますがよ
ろしくお願いします。（敬称略）

●下 角 板 八 班 古川 将
山 野 倉 七 班 古川 將
清 水 木 屋 坪 今 田 春 好
一 英 信 夫 光 雄 孝 次

●中 竜 三 班 上 大 納 岡 畑 岩 岛 喜 市
三 橋 正 次 河 口 孝 重 信
●は嘱託員。

四月一日付で本村の各小中
学校教職員の異動があり、次
のとおり着任されました。

◆朝日小学校
教諭 仲下 和代（新採用）
◆大納小学校
講師 河口 孝子（新採用）
転 入（敬称略）

◆朝日小学校
教諭 仲下 和代（新採用）
◆大納小学校
講師 河口 孝子（新採用）
転 入（敬称略）

◆朝日小学校（三名）
池田 哲也 男 上大納
尾崎 百恵 女 上大納
菊辻 真理 女 上大納

昔越前の殿様が智奈洞谷に
鷹がりに来られた。すごく目
玉のぎよぎろした鷹を一羽矢
でいためたが、傷があさかつ
たので谷の奥に飛び去つたが
ある山小屋の前にパタパタと
落ちた。

ちょうど子屋の前でヒエツ
キをしていた一人のおばあが
喜んで、この鷹をひろい毛を
むしって食つてしまふたとこ
ろへ殿様がたどりつき、おば
あに「矢でけがした鷹を見か
けなんだか」と聞いたたら、お

ちようど子屋の前でヒエツ
キをしていた一人のおばあが
喜んで、この鷹をひろい毛を
むしって食つてしまふたとこ
ろへ殿様がたどりつき、おば
あに「矢でけがした鷹を見か
けなんだか」と聞いたたら、お

ばあは驚きといつしょに目ぎ
ろぎろかと聞いてしまった。
殿様は「そりや、ばば知ら
んか、そんなことを言うこと
を見ると、ばば鷹を見たんだ
な」と言われた。

食べてしまふて返すことも
できない。おばあは目ぎろぎ
ろかと言つたばかりに、ば
れてしまふたそうな。

後野橋より一里ほど入つた

智奈洞谷の奥に「鷹落し」と
名のついた所がある。

天狗岩

**朝日中校長に山崎博氏
四月一日付 教職員異動**

桜川 古見 高見
辰徳 純也 博行

田村由美子 山本 千晴
須甲あすか 田中みずほ

中村孝江 林 加奈子
谷 彩江 女 女 女 女 女

下山 下山 下山 下山

朝日 朝日 朝日 朝日

朝下 朝下 朝下 朝下

山 日 日 日

い
す
み

**昔ばなし
その⑦**

目ぎろぎろ



診療のうけ方

「健康手帳」と 「健康保険証」を提示



診療をうける場合は必ず、「健康手帳」と「被保険者証」を病院、診療所の窓口に提示して診療をうけなければなりません。

これは「健康手帳」によつて受診資格を、また「保険証」によつてどの医療保険の加入者であるかを明らかにするためです。

越美北線・国鉄バスの助成金請求は五月十日まで

昭和五十七年度中(昭和

五十八年二月三十一日まで)

に越美北線及び国鉄バスを利用された方で、まだ助成金の申請をしていない方がいましたら、事務処理のため五月十日までに必ず請求

をすませてください。

五十七年度中の越美北線利用状況は下表のとおりです。今後とも皆様方のなおすべてのご利用をお願いいたします。

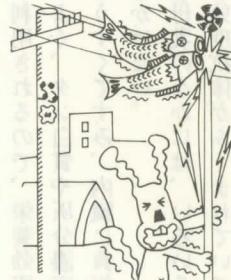


北陸電力からのお願い

◆ 鯉のぼりをたてるときは ◆

- 電線から十分はなれたところにたてましょう。
- たおれないようにしっかり固定しましょう。

和泉営業分所 2019



!!火事をなくそう!!

山の緑は大切な資源です。これからは空気が乾燥し小さな火でも大きな山火事になることがありますから焚火やたばこの火などには充分な注意が必要です。

●—●山菜とり●—●

これから山菜とりの季節になりますが、毎年山菜とりのたばこの火やマッチの投げ捨てによる山火事が発生しております。

火さな火でも完全に消しましょう。あなたの心がけ次第で火事は防げます。

●—●山仕事●—●

植林や伐採作業などで焚火をするときは、他へ燃えうつらないよう区切りを完全にし、使用した後は完全に消火する。

伐採後の火入れをするときは、消防署へ届出をする。

減額率

60歳以上61歳未満の間でうける場合	0.42
61歳以上62歳未満の間でうける場合	0.35
62歳以上63歳未満の間でうける場合	0.26
63歳以上64歳未満の間でうける場合	0.20
64歳以上65歳未満の間でうける場合	0.11

繰りあげ請求はよく考えてから

国民年金の老齢年金や通算老齢年金を受けるには、原則として六十五歳からですが六十歳から六十四歳の間なら繰りあげて受けることもできます。

しかし、この年金額は、受けようとする年齢によって、受表のような割合で減額され、

六十五歳になつてからも満額の年金とはならず、生涯同じ割合で減額された年金を受けます。いつたんこの請求を行いますと、後になつて請求の取り消しや繰りあげを希望した日の変更はで

きないことになっています。人間は、何歳まで生きられるか、だれも予測はつきませんが、昭和五十六年簡易生命表による六十五歳の平均余命は、男子が十四・八五年、女子は十七年・九三年となっています。

このように、六十五歳になつた人は、平均して八十歳まで長生きできることになつています。

繰りあげ請求をするかな

母乳栄養のよさ

母乳栄養がすぐれているのは、つぎのような理由によります。

①栄養効率がよく、内臓の負担がすくなくてすみます。母乳はほとんど一〇〇パーセント利用されるので、栄養効率がよく、タン白質や灰分濃度がうすくてすみ、内臓に負担をかけない。

②母乳のなかには、いろいろな免疫抗体がふくまれていて感染症にかかりにくく、人工

いかは、あくまでも本人の自由になつていますが、安易に繰りあげ請求をしますと、後になつてから、六十五歳で受けた人より年金額が少ないかもしれません。

長い間保険料を掛け続けて

きた人にとって、元気なうちに使いたいという気持ちはわかりますが、よく考えてから請求しましょう。

昭和五十八年度環境モニターフィールド調査結果発表

消費生活モニター決まる

昭和五十八年度の環境モニターフィールド調査結果発表

に次の方が委嘱されました。

公害および環境モニター

や消費者行政に対する意見などがありましたらお問い合わせください。

(敬称略)

◆環境モニター

◆消費生活モニター

◆洞口信子(朝日)

◆水谷光一(朝日)

◆阿部哲(大阪市)

◆上大納谷口福司(朝日)

◆平野まり子(川合)

◆宇野健二郎(下山)

◆小笛知子(大阪市)

◆朝日忠治(77歳)

▼死亡

④母乳栄養は、母も子も心理的に満足し、その後のよい母子関係をつくるのに役立つ。

⑤牛乳アレルギーの原因になることがある。

栄養よりも死亡率がすくない。

⑥母乳は人間のタン白質などのアレルギーの原因となることはありませんが、牛乳は牛乳アレルギーの原因になることがあります。

⑦母乳栄養がすぐれているのは、つぎのような理由によります。

⑧母乳のなかには、いろいろな免疫抗体がふくまれていて感染症にかかりにくく、人工



青葉つみ 春のにおいを 味噌汁に
天狗岩 湖水 千代子 蓮 水

雪解けの流れの岸のねこやなぎ
雨もやさしき春の足音
色気なく水気なき身に水をさし
あすの巷に花を咲かせむ
寒風の青梅路走る我むすめ
完走せしむと声だより